

星をみよう!!

観望会のご案内

札幌市青少年科学館

問い合わせ:011-892-5004(科学館天文係)

★ 昼間の星をみよう

日 程 土曜日
11:45～12:15
(受け付け 11:00～ 1階エントランス)

場 所 科学館屋上天文台

観望対象 金星、ベガ等

定 員 先着15名

★ プラネタリウム祭り

日 程 12月1日(土) 2日(日)
8日(土) 9日(日)

普段は見られないプラネタリウムや、いろいろなイベントが盛りだくさん!

札幌市天文台

問い合わせ:011-511-9624(札幌市天文台)

★ 昼間公開

日 程 火曜日
10:00～12:00
水曜日～日曜日
10:00～12:00、14:00～16:00

観望対象 太陽、昼間に見える星

★ 夜間公開

日 程
●11月 18:00～20:00
①2日(金) 3日(土) 4日(日)
観望対象 火星、秋から冬の星座の星
②16日(金) 17日(土) 18日(日)
観望対象 月、火星、秋から冬の星座の星

日 程
●12月 18:00～20:00
①4日(金) 15日(土) 16日(日)
観望対象 月、火星、冬の星座の星

プラネタリウム利用案内

プラネタリウムの内容は、職員による星空生解説 + プラネタリウム番組 の計50分間です。
(「おぼけのマールとゆめのとびら」「ほしをつかまえたおうじ」は計30分間)

★プラネタリウム入場時刻 (11・12月) ※11/9・10の4回目は字幕付きの投影となります。
※プラネタリウム祭り期間(12/1・2・8・9)は、別スケジュールとなります。

		1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
11月	平日	10:15 団体専用 番組は団体の希望による	11:30 団体優先 おぼけのマールとゆめのとびら	12:45 団体優先 ダークユニバース	14:00 サイエンジャーと火星旅行	15:15 今日の星空(生解説のみ)
	土日祝	10:15 おかしなお菓子なあまのがわ	11:30 ほしをつかまえたおうじ	12:45 ダークユニバース	14:00 サイエンジャーと火星旅行	15:15 今日の星空(生解説のみ)
12月	平日	10:15 団体専用 番組は団体の希望による	11:30 団体優先 ほしをつかまえたおうじ	12:45 団体優先 ダークユニバース	14:00 サイエンジャーと火星旅行	15:15 今日の星空(生解説のみ)
	土日祝	10:15 おかしなお菓子なあまのがわ	11:30 おぼけのマールとゆめのとびら	12:45 ダークユニバース	14:00 サイエンジャーと火星旅行	15:15 今日の星空(生解説のみ)

★プラネタリウム番組

ほしをつかまえたおうじ こんな方におすすめ ちいさなお子さまと保護者 おうじはほしをつかまえて、 なにをおねがいのするのだ でしょう。 当館 オリジナル 番組	おぼけのマールとゆめのとびら こんな方におすすめ ちいさなお子さまと保護者 「おぼけのマール」がプラ ネタリウムにやってきた! 当館 オリジナル 番組	おかしなお菓子なあまのがわ こんな方におすすめ 小学校低学年以上 お菓子が大好きなミルキー とホイップが宇宙に飛び出し て大冒険! 当館 オリジナル 番組	サイエンジャーと火星旅行 こんな方におすすめ 小学生以上 (宇宙のふしぎを知りたい方) サイエンジャーと宇宙に飛 び出し、火星の秘密に迫り ます。 当館 オリジナル 番組	ダークユニバース こんな方におすすめ 小学校高学年以上 (天文分野の専門知識に触れたい方) ダークマターとダークエネ ルギーに注目して宇宙の 謎に迫り ます。
今日の星空 こんな方におすすめ 小学生以上 (星空解説をたっぷり聞きたい方)		全編職員による生解説。当日の星空や旬の話題をたっぷりお届けします。約2ヶ月毎に変わる テーマ解説として、「彗星と流れ星」についても紹介します。		

※投影の中止または内容が変更になる場合があります。事前にお問い合わせください。
※開演の5分前に発券を終了いたします。開演後は入場できません。(各回定員200名)
※Tモード付き補聴器で、音声を拾うことができます。

休 館 日 11/5・6・12・19・26・27・28、12/3・10・17・25・26・27・28・29・30・31

観覧時間 5月～9月: 午前9時から午後5時まで、
10月～4月: 午前9時30分から午後4時30分まで
(入館は閉館の30分前まで)

観覧料	大人	中学生以下	
展示室	700円(500円)	無料	※()は、敬老手帳、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を提示の方。
プラネタリウム	500円(360円)	無料	

— 科学の今と未来をつなぐ —
札幌市青少年科学館
 Sapporo Science Center
(札幌市青少年科学館 指定管理者 公益財団法人 札幌市生涯学習振興財団)

〒004-0051 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目
 TEL:011(892)5004 FAX:011(894)5445 ホームページ: <http://www.ssc.slp.or.jp/>



札幌市青少年科学館天文リーフレット

星空散歩

2018年
11・12月号
vol.80

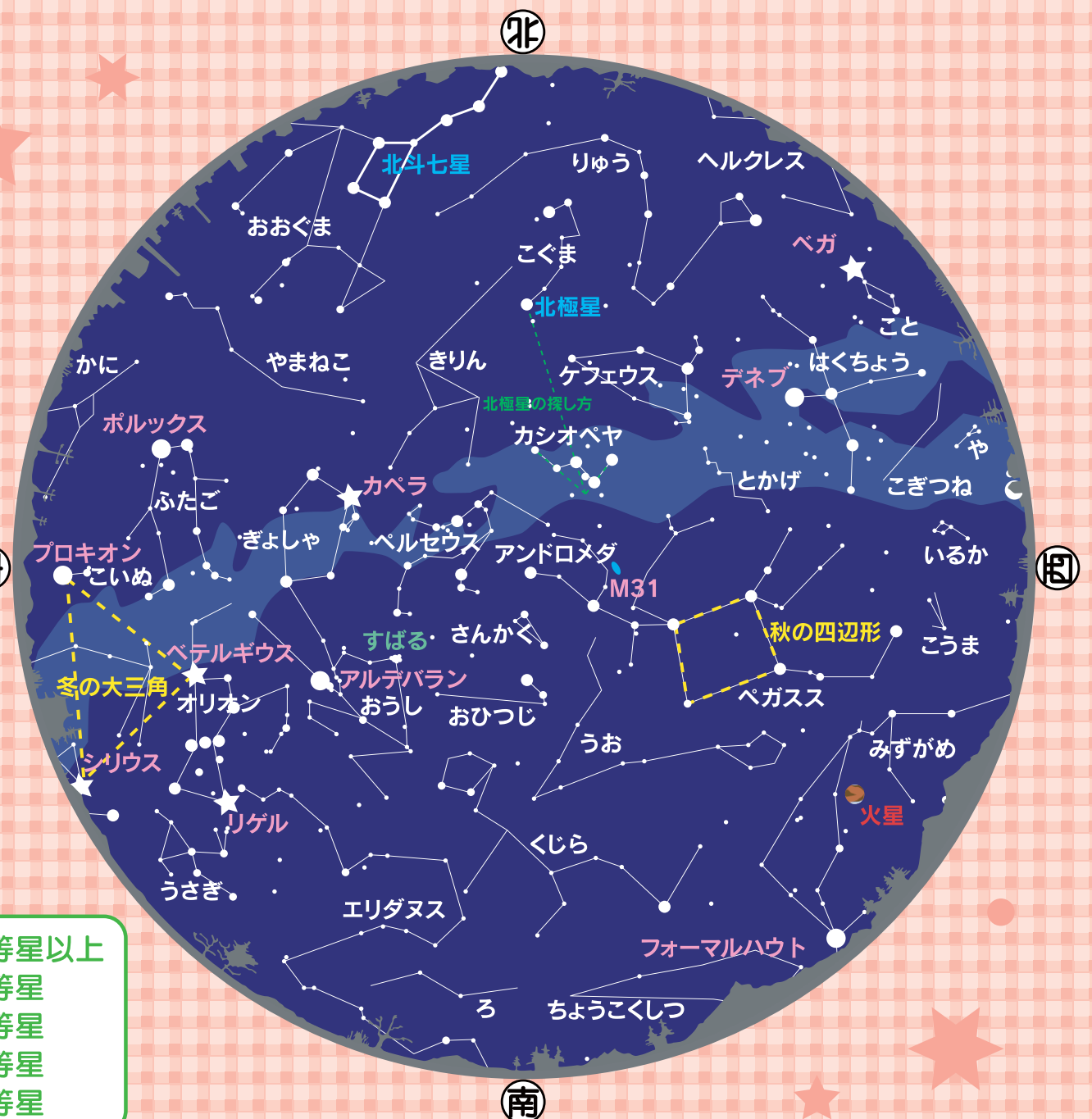


撮 影: 藤井 哲也
 撮影日: 2018年7月29日2時2分
 撮影地: インドネシア バリ島 シンガラジャ
 データ: カメラ ZWO社 ASI290MC、
 望遠鏡 セレストロン C-11XLTLT
 赤道儀 自作 短フォーカス式

今回の表紙写真は「火星」

北海道では低空に見えた大接近の火星ですが、バリ島では天頂付近で大気も安定しており見事な見え方でした。

- ★ 0等星以上
- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星

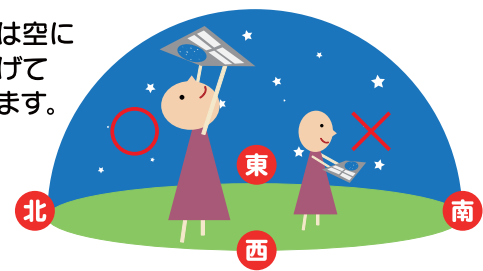


北極星を見つける目印は北斗七星から、5つの星がWの形に並んだ「カシオペヤ座」へとボタンタッチです。その南側では、カシオペヤ王妃の娘アンドロメダとそれを救った英雄ペルセウスが仲良く並んでいます。

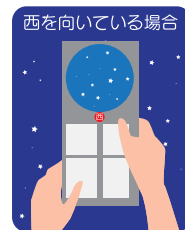
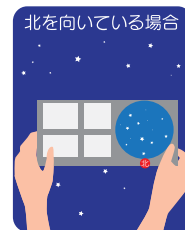
秋の四辺形が西の空へ傾く頃には、少し寂しげな秋の空とは打って変わって、カペラやリゲル、ベテルギウスなどの明るく賑わう冬の星が東の空に顔をのぞかせます。

星図の使い方

①星図は空にかかげて使います。



②空にかかげたら、自分の向いている方角と星図の方角とを合わせて星を探しましょう。



星図のように見える時刻

11/1 23時ごろ 12/1 21時ごろ

※惑星の位置は変化するため、12/1の位置を示しています。

月のかたち

- 満月 11/23、12/23
- 下弦 11/1、11/30、12/29
- 新月 11/8、12/7
- 上弦 11/15、12/15

今月のテーマ 金星

金星は地球のすぐ内側を回る惑星です。地表には火山がたくさんあり、厚い大気に覆われているため平均気温は460℃の灼熱の星です。

明け方に見える時は「明けの明星」、夕方に見える時は「宵の明星」とも呼ばれます。11月中旬頃からは明け方太陽が昇ってくる前の空で見ることができます。

11・12月は午前5時～6時頃がおすすめです。12月2日には最大光度を迎え、-4.7等級ととても明るく輝きます。

昼間でも望遠鏡を使うと姿を見ることができます。

明け方、東の空で輝く金星を探してみよう!



昼間に見た金星



せいざのおはなし

アンドロメダ座のおはなし

アンドロメダは神話に登場する美しいお姫様です。しかし、母親のカシオペヤが娘の美しさを自慢しすぎたため、海の神様の怒りを買ってしまいます。

アンドロメダは海の怪物の生贄となってしまいますが、そこに救世主が現れます。それはペガサスに乗った勇者ペルセウス。怪物を倒し、アンドロメダを救い出してくれました。このことがきっかけとなり、ふたりは夫婦になり仲良く暮らしました。

〈みつけかた〉

秋の四辺形の北東の星、アルフェラッツはアンドロメダ座の額部分に位置しています。このアルフェラッツからアルファベットの「A」のように星を結んでいくとアンドロメダ座の星並びをつくることができます。また、アンドロメダの腰のあたりにはお隣の銀河「アンドロメダ銀河」もあります。

11月…21時ごろ 南の空
12月…21時ごろ 南西の空

